介護保険負担限度額認定証の申請

6/28まで

居住費・食費の負担限度額（1日当たり）　(例)特別養護老人ホーム

		居住費				食費
		ユニット型個室	ユニット型準個室	従来型個室	多床室	
基準費用額		1,970円	1,640円	1,150円	320円	1,380円
対象者	①市民税世帯非課税で老齢福祉年金受給者および生活保護受給者	820円	490円	320円	0円	300円
	②市民税世帯非課税で合計所得金額＋課税年金収入額が80万円以下の人	820円	490円	420円	320円	390円
	③市民税世帯非課税で②に該当しない人	1,310円	1,310円	820円	320円	650円

介護保険の施設サービス（ショートステイを含む）を利用する市民税世帯非課税の人は、申請により「介護保険負担限度額認定証」が発行され、自己負担が減額されます。

【内容】上表のとおり

【申し込み】6月28日㈮までに、直接または郵送で申請書（介護保険課〈市役所別館2階〉・市ホームページにあり）を〒790-8571介護保険課へ

※既に認定証をお持ちで、介護保険施設に入所・入院中の人には、施設を通じて申請書をお渡しします

お問い合わせは、介護保険課☎948-6885・FAX934-0815へ

全国初　災害に備え協力を

災害に備えた協力体制をつくろうと「大規模災害等における応援協力体制に関する協定」を4月26日、中予地区郵便局長会と締結しました。郵便局長会と地方公共団体の協定は全国初で、同会の松ノ下良文会長（写真右）は「地域の安全・安心に役立てるよう取り組みます」と話しました。

参加者募集　地域で市長と話そう！タウンミーティング

◆二巡目◆

皆さんが住む地域の魅力や課題などを、市長と直接対話するタウンミーティングを開催します。

参加者募集

第3回＝中島地区

【日時】7月13日㈯14時～15時30分

【会場】中島総合文化センター（中島大浦）ホール

【対象】中島地区に在住または通勤・通学している人

【参加予定人数】60人程度

【申し込み】6月17日㈪までに、直接または郵送、ファクス、eメールで、参加申込書（タウンミーティング課〈市役所本館9階〉・中島支所・中島公民館・市ホームページにあり）に住所、氏名、電話番号、年齢、性別、勤務先（学校名）、地域についての意見などを書いて、〒790-8571タウンミーティング課town-m@city.matsuyama.ehime.jpへ

※託児（無料）希望者は、申込書に明記してください

お問い合わせは、タウンミーティング課☎948-6333・FAX934-2336へ

平成25年度 介護保険料納入通知書

65歳以上の人に6月中旬発送

保険料

65歳以上の人の保険料は、介護サービスにかかる費用などから算出される基準額を基に、所得などに応じて段階が決まります。（下記、早分かり図参照）

保険料の納め方

原則、特別徴収となり選択はできません。

①特別徴収

【対象】年金（老齢福祉年金・恩給は除く）受給額が年額18万円以上の人

【納付方法】年金（定期支給分）から自動的に天引き

②普通徴収

【対象】次のいずれかに該当する人＝年度途中で65歳（第1号被保険者）になった▶年度途中に他市町村から転入してきた▶年度途中に保険料の段階が変わった▶年金（老齢福祉年金・恩給は除く）受給額が年額18万円未満▶老齢福祉年金・恩給のみを受給▶年金が一時差し止め

【納付方法】自主納付＝納入通知書で納期限までに金融機関・四国内のゆうちょ銀行・コンビニで納付（コンビニは、バーコード印字があるものに限る）▶口座振替＝指定口座から口座振替日に振替

【納期】下表のとおり

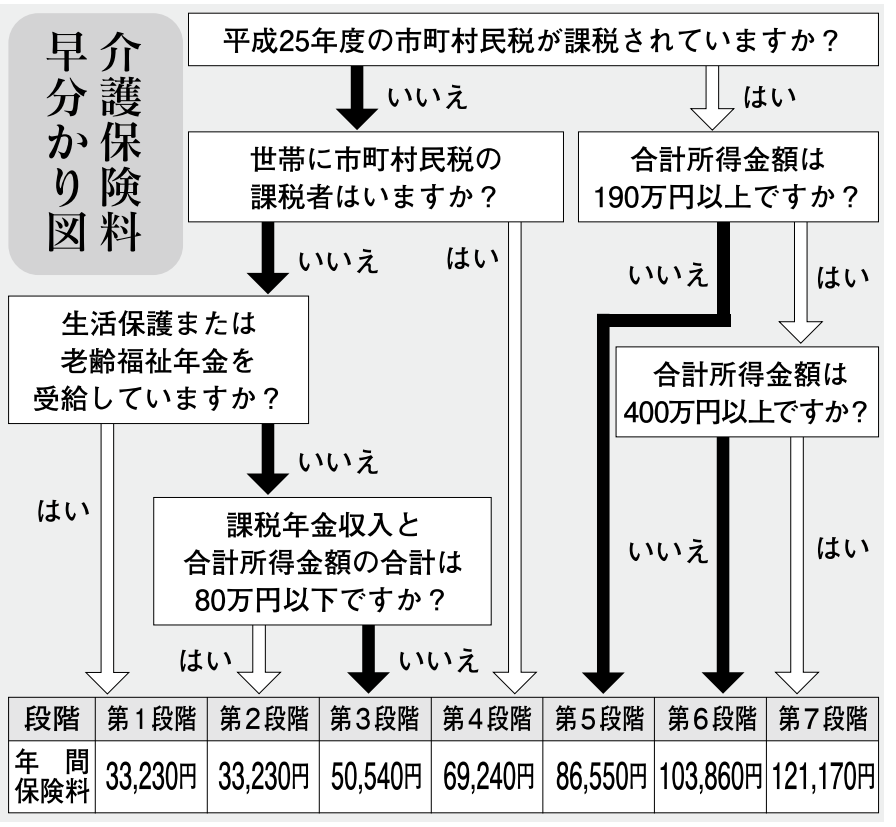
納付が困難な場合

減免や納付の猶予などができる場合がありますので、早めにご相談ください。

平成25年度 納期限（口座振替日）表

1期	2期	3期	4期	5期	6期	7期	8期	9期	10期
7/1㈪	7/31㈬	9/2㈪	9/30㈪	10/31㈭	12/2㈪	12/25㈬	平成26年1/31㈮	2/28㈮	3/31㈪

介護保険料早分かり図



お問い合わせは、介護保険課☎948-6919・FAX934-0815へ

地域で育つ松山っ子

第31回 石井小学校

児童数　男456人・女471人・計927人（平成25年5月1日現在）

石井っ子 地域で育む小中連携

石井小学校では、平成23年度から「夏休み算数教室」を行っています。中学校へ進学後、最もつまずきやすいといわれる算数（数学）を中心に、6年生を支援しようという声が地域から起こり「夏休み算数教室」へとつながりました。地域の教員OBや愛媛大学教育学部の学生、南中学校3年生らを講師に、南中学校で実施しています。

教室は30人を予定していましたが大変好評で、定員を上回る34人の受講者で始まり、参加した児童は「算数が好きになった」「少しだけ算数に自信がついた」といった感想を持つようになりました。2年目となる平成24年度からは、夏休みが終了した2学期以降も「石井っ子チャレンジスクール」として月2回程度、継続実施し、中学校の先生も講師に加わり、部活動を見学する機会も設けました。内容も算数だけではなく理科や英語の学習にまで広がりました。

地域からの声で始まった「夏休み算数教室」は、石井っ子が中学生活を身近に感じて進学後の環境に慣れ、中学生になる期待と自覚を持つきっかけにもなり、小学校から中学校への橋渡しの一つとなっています。

夏休み算数教室

丁寧な指導で苦手な教科も好きになりました

松山っ子の声

（平成24年度当時）

これからも算数教室の勉強を生かせるようにがんばります。（6年男子）

算数が得意になって、どんな問題でもすらすら解いて百点を取れるようになりたいです。（6年女子）